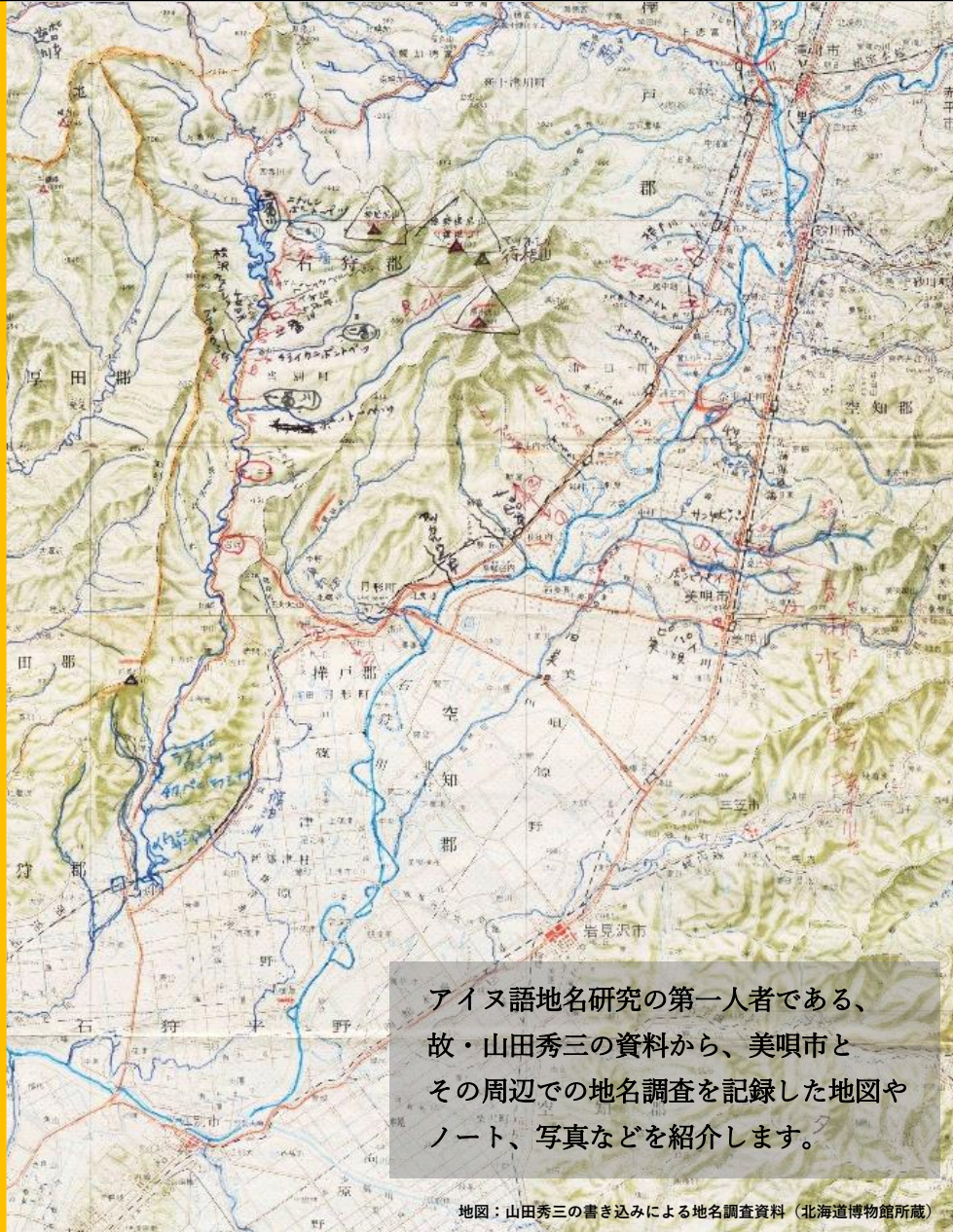


— 山田秀三の地名研究から —

らびる

アイヌ語地名を歩く



アイヌ語地名研究の第一人者である、故・山田秀三の資料から、美唄市とその周辺での地名調査を記録した地図やノート、写真などを紹介します。

地図：山田秀三の書き込みによる地名調査資料（北海道博物館所蔵）

期間 令和5年7月7日（金）～ 9月3日（日）

会場 美唄市郷土史料館 1階特別展示室

開館時間 9時00分～17時00分（入場は16時30分まで）

記念講演会

日時 令和5年8月19日（土）13時30分～15時00分

会場 美唄市郷土史料館 2階視聴覚ライブラリー

内容 「明治前半期の石狩川中・下流域におけるアイヌの暮らし」

講師：大坂拓氏（北海道博物館 アイヌ民族文化研究センター 学芸主査）

コメンテーター：谷本晃久氏（北海道大学大学院文学研究院 教授）

要電話
予約



山田秀三（石狩川源流にて）

主催/美唄市教育委員会 共催/北海道博物館

問合せ先/美唄市郷土史料館 〒072-0025 美唄市西2条南1丁目2-1 (0126-62-1110)

美唄市
郷土史料館HP

